

2024年10月29日
株式会社東急ストア

すてる油で空を飛ばう！ 家庭から出る廃食油の回収を開始



※画像はイメージです

株式会社東急ストア（本社：東京都目黒区、以下「東急ストア」）は、日本航空株式会社（本社：東京都品川区、以下「JAL」）と連携し、家庭から出る廃食油の回収を東急ストア大森店で開始します。

東急ストアでは、東急グループの一員として、さまざまなサステナブル活動を行うことでお客さまと共に、より良い未来の実現を目指しています。これまでも需要予測発注システムの導入による食品ロスの削減やリサイクル資源の回収による廃棄物の削減、設備の切り替えによるCO2排出量削減など、環境負荷低減の取り組みを行ってまいりました。

脱炭素・循環型社会の実現に向けた取り組みを検討する中で、JALが推進するプロジェクト「すてる油で空を飛ばう」に賛同いたしました。本プロジェクトは、家庭で出た廃食油をリサイクルし、持続可能な航空燃料（SAF※）の原料として活用する取り組みです。廃食油のリサイクルにより、資源循環を推進してまいります。1号店として、大田区と東急株式会社の「地域力を活かした公民連携によるまちづくりの推進に関する基本協定」に基づき、大森店で取り組みを開始します。今後、実施店舗を拡大予定です。

また、当社は2024年10月より国内資源循環による脱炭素社会実現に向けたプロジェクト「Fry to Fly Project」に参画いたしました。引き続き、サステナブルな社会の実現に向け、お客さまとともに環境負荷低減に取り組んでまいります。

※SAF：Sustainable Aviation Fuelの略

原料の生産・収集から、製造、燃焼までのライフサイクルで、従来の航空燃料に比べて温室効果ガス排出量の大幅な削減が期待できるとともに既存のインフラをそのまま活用できる航空燃料

《概要》

1. 回収開始日 2024年11月2日（土）
2. 回収場所 東急ストア大森店 サービスカウンター前
（東京都大田区大森北1-6-16）
3. 回収方法 ご家庭で集めた廃食油を「JALオリジナルUCOボトル」に入れ、
回収ボックスに直接流し込んでいただく
4. 回収できる油

常温で液体の植物性油

（例）サラダ油、ごま油、なたね油、コーン油、紅花油、米油、大豆油、ヒマワリ油、
オリーブオイル 等

※回収できない油

- ・常温で固形の植物油 （例）マーガリン、ショートニング、パーム油、ヤシ油
- ・鉱物系油 （例）灯油、エンジンオイル
- ・動物性油 （例）バター、ラード、魚油、鯨油
- ・食品や香辛料など混ざった油 （例）ドレッシング、ラー油、ネギ油、フレーバーオイル
- ・事業系油 （例）飲食店など事業から出る油

《「すてる油で空を飛ばう」プロジェクトについて》

航空機の脱炭素化を進めるため、ご家庭の廃食油を回収し、SAFへの再利用を呼びかけるJALが進めるプロジェクトです。店頭で参加費 200 円（税抜）にてご参加いただけます。ご参加いただいた方には、回収ボトル1つとJALオリジナルステッカーを差し上げます。さらに、店舗にある二次元コードから廃食油の回収をご報告いただくことで、JALから抽選でプレゼントが贈られます。未来の空のために、みんなで取り組みましょう！

<https://www.jal.com/ja/sustainability/environment/climate-action/saf/uco/>

《イベント実施について》

- 実施日時 11月2日（土）・3日（日）
11:00～16:00
- 場所 東急ストア大森店
- イベント内容 各日先着100名さまに「JALオリジナルUCOボトル」をプレゼント！
※なくなり次第終了となります。

《Fry to Fly Projectへの参画について》

東急ストアは、2024年10月より日揮ホールディングス株式会社（本社：神奈川県横浜市）が資源循環による脱炭素社会の実現を目指して推進するプロジェクト「Fry to Fly Project」に参画いたしました。

本プロジェクトは、家庭や店舗などで発生する廃食用油という国内資源を原料とするSAFで、航空機が飛ぶ世界を実現するプロジェクトです。

参考URL

<https://www.jgc.com/jp/esg-hsse/initiative/fry-to-fly/>

FRY to FLY Project



日揮ホールディングス株式会社提供

以上